

第 55 回技術セミナーのご案内

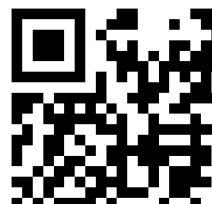
この技術セミナーは環境分野で活躍し豊富な経験をお持ちの方々や、関連する分野の専門家の方々を講師に迎えての勉強会であり、意見交換会です。講師には環境問題に対する熱き思いとたっぷり詰まった経験や知識とをご披瀝いただき、その題材をもとに自由でくつろいだ雰囲気の中で質疑や意見交換を行います。NPO・LSA 会員に限らず、どなたでも自由に参加できます。このセミナーの目的の一つは、環境関連技術等に関する経験・知識の次世代への伝授です。参加者の研修の場ととらえてもらっても結構です。この場を借りて、こんなことを聞きたい、こんな意見を持っているのだが講師や参加者はどのようにお考えか等々で話し合いも行います。参加の目的は問いませんので、自由にご参加ください。

- ◆開催日時： 令和 7 年 11 月 25 日（火）16 時 30 分～18 時 30 分
- ◆開催場所： 新宿 NPO 協働推進センター 501 会議室（添付の地図を参照願います。）
- ◆講師： 北海道大学大学院工学研究 環境循環システム部門資源循環工学講座
資源循環材料学研究室 教授 佐藤努氏
- ◆テーマ： 酸性鉱山廃水を利用した風化促進技術とそのクレジット化
- ◆概要： 地球温暖化緩和に向けた国際的合意では、温室効果ガスの排出削減が最優先課題であることは言うまでもない。しかし、IPCC や IEA のシナリオ分析が示すように、今世紀半ばにおけるカーボンニュートラル達成のためには、削減のみならず、大気中からの二酸化炭素除去 (CDR) を可能とするネガティブエミッション技術 (NETs) の社会実装と、CDR のクレジット化が不可欠である。

本講演では、まず、CDR のカーボンクレジット化に向けて理解が必要な CDR やカーボンクレジットの定義、クレジット化で必須となる MRV (Monitoring, Reporting, Verification) とそのプロトコールについて概説する。次に、NETs で注目されている岩石風化促進技術 (ERW) に焦点を当て、我々が NEDO のムーンショット型研究開発事業の中で実施している酸性鉱山廃水を用いた ERW の研究概要とクレジット化の展望について紹介する。

- ◆参加者：自由
会員に限らず、どなたでも自由参加です。先着 60 名様までといたします。
参加希望者は、下記 URL または QR コードの参加申込フォームにより、お申込みください。
申込受付の返信は原則行いません。
問い合わせは、ホームページのお問い合わせよりご連絡ください。

<https://forms.office.com/r/wdmA1MUCtS>



- ◆参加費用：2,000 円（税込み）当日、お支払ください。領収書をお渡しします。



高田馬場4-36-12(西戸山第二中学校跡施設)

Tel (5386) 1315 Fax (5386) 1318

- ・ JR・ 西武新宿線・ 東京メトロ東西線高田馬場駅
徒歩15分
- ・ 都営バス・ 関東バス「小滝橋」バス停徒歩 4 分